

## 村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会 議事録

会議名	第1回 村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会																																																											
年月日	平成28年7月27日(水) 10:00～11:26																																																											
会場	村上市役所本庁 5階第5会議室																																																											
出席者	<p><b>【委員】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">一般社団法人 いわふね青年会議所</td> <td style="width: 15%;">監事</td> <td style="width: 25%;">青柳 花子</td> </tr> <tr> <td>栗島汽船株式会社</td> <td>課長</td> <td>板垣 正輝</td> </tr> <tr> <td>村上市民生委員児童委員協議会連合会</td> <td>会長</td> <td>小幡 浩一</td> </tr> <tr> <td>村上地域振興局 健康福祉部</td> <td>部長</td> <td>楠田 正</td> </tr> <tr> <td>村上地域グリーン・ツーリズム協議会</td> <td>事務局</td> <td>佐々木綾子</td> </tr> <tr> <td>関川村温泉旅館組合</td> <td>青年部長</td> <td>鈴木 信之</td> </tr> <tr> <td>NPO法人 都岐沙羅パートナーズセンター</td> <td>理事長</td> <td>高橋 俊</td> </tr> <tr> <td>村上市消防団</td> <td>団長</td> <td>忠 隆司</td> </tr> <tr> <td>いわふね森林組合</td> <td>組合長</td> <td>中山 卯一郎</td> </tr> <tr> <td>公益財団法人 関川村自然環境管理公社</td> <td>専務理事</td> <td>中山 金重</td> </tr> <tr> <td>栗島浦村観光協会</td> <td>事務局</td> <td>船山 久治</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>松浦 拓也</td> </tr> </table> <p><b>【村上市】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">政策推進課</td> <td style="width: 15%;">課長</td> <td style="width: 25%;">渡辺 正信</td> </tr> <tr> <td>政策推進課</td> <td>参事</td> <td>木村 祐二</td> </tr> <tr> <td>政策推進課 企画政策室</td> <td>課長補佐</td> <td>東海林 豊</td> </tr> <tr> <td>政策推進課 企画政策室</td> <td>係長</td> <td>田村 政和</td> </tr> <tr> <td>政策推進課 企画政策室</td> <td>主査</td> <td>大矢 透</td> </tr> <tr> <td>政策推進課 企画政策室</td> <td>主任</td> <td>石平 悠佳</td> </tr> </table> <p><b>【関川村】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">総務課</td> <td style="width: 15%;">主幹</td> <td style="width: 25%;">野本 誠</td> </tr> </table>			一般社団法人 いわふね青年会議所	監事	青柳 花子	栗島汽船株式会社	課長	板垣 正輝	村上市民生委員児童委員協議会連合会	会長	小幡 浩一	村上地域振興局 健康福祉部	部長	楠田 正	村上地域グリーン・ツーリズム協議会	事務局	佐々木綾子	関川村温泉旅館組合	青年部長	鈴木 信之	NPO法人 都岐沙羅パートナーズセンター	理事長	高橋 俊	村上市消防団	団長	忠 隆司	いわふね森林組合	組合長	中山 卯一郎	公益財団法人 関川村自然環境管理公社	専務理事	中山 金重	栗島浦村観光協会	事務局	船山 久治			松浦 拓也	政策推進課	課長	渡辺 正信	政策推進課	参事	木村 祐二	政策推進課 企画政策室	課長補佐	東海林 豊	政策推進課 企画政策室	係長	田村 政和	政策推進課 企画政策室	主査	大矢 透	政策推進課 企画政策室	主任	石平 悠佳	総務課	主幹	野本 誠
一般社団法人 いわふね青年会議所	監事	青柳 花子																																																										
栗島汽船株式会社	課長	板垣 正輝																																																										
村上市民生委員児童委員協議会連合会	会長	小幡 浩一																																																										
村上地域振興局 健康福祉部	部長	楠田 正																																																										
村上地域グリーン・ツーリズム協議会	事務局	佐々木綾子																																																										
関川村温泉旅館組合	青年部長	鈴木 信之																																																										
NPO法人 都岐沙羅パートナーズセンター	理事長	高橋 俊																																																										
村上市消防団	団長	忠 隆司																																																										
いわふね森林組合	組合長	中山 卯一郎																																																										
公益財団法人 関川村自然環境管理公社	専務理事	中山 金重																																																										
栗島浦村観光協会	事務局	船山 久治																																																										
		松浦 拓也																																																										
政策推進課	課長	渡辺 正信																																																										
政策推進課	参事	木村 祐二																																																										
政策推進課 企画政策室	課長補佐	東海林 豊																																																										
政策推進課 企画政策室	係長	田村 政和																																																										
政策推進課 企画政策室	主査	大矢 透																																																										
政策推進課 企画政策室	主任	石平 悠佳																																																										
総務課	主幹	野本 誠																																																										
[進行]事務局	<p><b>1. 開会</b></p> <p>〈あいさつ〉</p> <p>〈資料の確認〉</p> <p>〈欠席委員の報告〉</p>																																																											
会長	<p><b>2. 会長挨拶</b></p> <p>〈あいさつ〉</p>																																																											
事務局	<p><b>3. 委嘱状の交付</b></p> <p>いわふね森林組合及び村上市図書館協議会から選出の委員において交代があったことから、審議会条例の第4条の規定に基づき前任者の残任期間として、委員の委嘱を行うもの。</p> <p style="padding-left: 40px;">いわふね森林組合 組合長 中山 金重 様</p> <p style="padding-left: 40px;">村上市図書館協議会 会長 吉川 雄次 様</p>																																																											
事務局	<p>平成28年度初めてであることから、委員及び事務局で自己紹介</p> <p>〈自己紹介〉</p>																																																											

事務局	審議会条例第6条に基づき、会長が会議の進行となりますので、会長よろしくお願いたします。
会長	それでは、これより議事進行を務めさせていただきます。よろしくお願いたします。
会長	4. 報告（1）婚活事業の進捗について、事務局より説明をお願いします。
事務局	<b>4. 報告（1）婚活事業の進捗について【資料1】説明</b>
会長	ありがとうございました。今ほどの説明について、委員の皆様から何かご質問、ご意見等はございますか。
佐々木委員	どうしても男性と女性、同じ数にしなくてもよかった気がするのですが。女性側から見れば、大勢の方が、選べるわけですよね。なぜ同じ数にされたのでしょうか。
事務局	当初、定員数を男女ともに20名ということで、あまり参加者が多くなると限られた時間の中でみなさんと話ができないということで、定員を設けさせていただきました。同数とした理由として、イベント内容の中で、観光名所スタンプラリーを計画しておりまして、タクシーを利用して各所を周るということで男女2名ずつのグループを作ることから同数として調整させていただいたところであります。私ども実行委員会といたしましては、地元の男性の方には、より成婚してもらいたい部分と委員がおっしゃられる部分もありますが、今後企画する際の課題とさせていただきたいと思っております。
会 長	委員、よろしいですか。
佐々木委員	はい。
会 長	ほかに、ございますか。 この前、男性対象の事前セミナーが行われたと思うのですが、できればそちらについても、報告してください。
事務局	参加男性対象の事前セミナーを7月24日（日）に生涯学習推進センターを会場に行いました。講師については、全国的に著名な羽林由鶴氏をお招きし、開催いたしました。羽林先生からはこの企画内容について厳しいご意見をいただきまして、羽林先生の考えとしては、一つの婚活事業で成婚までという意識、いわゆるそこで結果を求めるものではないということで、まずはきっかけづくりをし、その後グループでもいいので集まって行って、いずれ成婚につながっていくものだという考えで、行政が行うのでどうしても数字的なものが必要なこともわかっておりましたけれども、参加された男性1人ひとりに対して、事前に当日着てくる服装でということで参加してもらいましたが、帰りの際に、駄目だという表現はせずに、もっと明るい服装が似合うなど自信を持つためのアドバイスをいただきました。また8月21日当日のタクシーに乗る男性陣のグループ分けをして、乗り込む際から女性への接し方についてまで指導がございました。

佐々木委員	講師の方のお名前をもう1度お聞きしたいのですが。
事務局	羽林由鶴さんです。
会長	他、よろしいでしょうか。それでは報告事項につきましては、以上とさせていただきます。
会長	次に5. 議事(1)今年度のスケジュールについて、事務局より説明をお願いします。
事務局	<b>5. 議事(1)今年度のスケジュールについて【資料2】説明</b>
会長	ありがとうございました。只今事務局から今年度のスケジュールについて説明がありましたが、委員の皆様から何かご質問、ご意見等はございますか。
会長	特にございませんか。続きまして、議事(2)平成27年度の取組実績について、項目ごとに分けて説明をお願いします。
事務局	<b>5. 議事(2)平成27年度の取組実績について【資料3】説明</b>
会長	(教育関係) 去年確か、秦委員より図書の購入の件について要望があったかと思うのですが今年度図書の購入については、いかがでしょうか。
事務局	会長がおっしゃったように昨年秦委員よりご意見がありまして、担当課の方へ図書の購入の件について意見があったことは伝えました。原課についても予算要求はされたことと思いますが、図書館事業の全体としては、若干増えておりましたが、詳細については、またこちらで確認を取りたいと思います。
会長	よろしくをお願いします。続いて佐々木委員どうぞ。
佐々木委員	図書館の利用者数で村上市が58,045人というのは、延べ人数とのことですが、実際に図書館カードを持っている方はどのくらいいらっしゃるのでしょうか。
事務局	確認してご報告させていただきたいと思います。
鈴木委員	(産業振興関係) ④物産振興の推進で特産品販路拡大事業であります。連携村に関川村・栗島浦村とありますが、取組実績に記載されている内容は村上市単独の事業ですよ。
事務局	取組実績に記載させていただいたのは、今ほど鈴木委員がおっしゃるように村上市単独の事業でございます。当初、越後村上物産会に対する支援ということで補助をして活動をしてまいりました。物産会の方では、3市村連携して、取組をしていただいているのですが、今後拡充を図っていきたいということで大変失礼いたしました。取組実績は村上市の新たな販路拡大に向けた動きを記載させていただいたところであります。

会長	鈴木委員、よろしいでしょうか。他にございますか。高橋委員どうぞ。
高橋委員	③観光振興の推進の部分ですが、取組実績で広域観光協議会開催の折にとありますが、広域観光協議会とはどのような組織ですか。
事務局	実は3市村での観光に関する協議会というのはなく、日本海きらきら羽越観光圏ということで、そちらを開催する際に3市村独自で観光ルートの開発ができないか事務担当レベルでの話し合いをしている段階で検討段階というところでもあります。
中山委員	(消防防災関係) 防災士の受講料というのは、いくらでしょうか。
事務局	防災士の受講料については、一人6万円程度とのことでありますが、村上市の場合は、市で受講料は負担しております。
佐々木委員	防災士とは具体的にどのような活動をする方なのですか。
事務局	防災士とは、十分な意識・知識・技能を有する者として認められた人で、ご自分の地域、集落等においていつ発生するかわからない災害等に対し、考えられる危険個所や避難場所の確認、また自治体との連絡調整をとったりするなど、防災力向上のための活動が期待されます。市では、自主防災組織が各集落等で結成されており、その組織の補助的な役割をお願いしております。
忠会長	委員よろしいでしょうか。 ありがとうございました。全体を通して、皆様から何かございますか。特にございませんか。無いようであれば、続きまして議事(3)平成28年度の取組について、事務局より説明をお願いします。
事務局	<b>5. 議事(3)平成28年度の取組について【資料4】説明</b>
会長	ありがとうございました。今ほど平成28年度の取り組みについて説明がありましたが、何かご質問ご意見等ございますか。
佐々木委員	職員研修事業であります。実施する具体的な研修内容の案はありますか。
事務局	原課へ確認いたしました。まだ具体的な内容まで詰めていない状況とのことでありました。
会長	他にございますか。鈴木委員どうぞ。
鈴木委員	参考資料で体制図がありましたけれども私どもの役割として新規事業の提案ということですが、今回の審議会で、提案しなければ第2回目の審議会の際では予算要求となる状況なので、新規提案をこのタイミングですべきなのではないでしょうか。
事務局	新たにご提案されるものと今現在実施している事業を更にこのようにした方がというご意見を踏まえて、また内部の方で検討をさせていただきます。

事務局	<p>で、委員よりこのような事業もということで何かご提案があれば、ご意見としていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>7月に1回、11月に1回と1年で2回しか開催しない形となっておりますので、今日皆さんからご意見が出ない場合もございます。第2回の開催前までにご意見があり良い事業と思われるようであれば事務局の方でも検討したいと思っておりますので、そういうご意見がございましたら、審議会として開催はできないかと思っておりますが、第2回目の審議会の際には、皆さんにご提案できるように事務局で作りに上げていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
鈴木委員	<p>そこで1つ提案ですが、地域連携で若者の地域間交流と定住人口の促進ということで、今年度は婚活事業を行うわけでありましたが、今村上市の方で、若者支援ということで、おしゃべりC A F Eを行っておりますが、定住自立圏で関川村・粟島浦村の広域圏で行うことが可能かお聞きしたのですが。</p>
事務局	<p>おしゃべりC A F Eについては、村上市生涯学習課が担当しています。以前から村上市内で行っていましたが、今は場所を移しながら行っております。連携事業として取り組めるかどうか内容を検討して第2回目の審議会ではご回答させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
鈴木委員	<p>よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございました。ほか、佐々木委員どうぞ。</p>
佐々木委員	<p>先ほどの平成28年度の取り組みの職員研修事業ですが、具体的に考えている部署はあると思うのですが、地域振興局では数年前から局の事業として職員向けの研修を年4回行っております。どうして4回かと言いますと健康福祉部より1つ、農林振興部より1つ、地域整備部から1つ、企画振興部から1つということで、各部から1つずつ講師と内容を取り上げていただいていた午後2時間程度でどの職場も横断的に部局関係なく時間がある職員に来ていただいて、そこで2時間、普段あまり関係のないようなことを逆に県の職員が勉強することによって、より視野を広げるといったような研修を実施しております。例えば去年は健康福祉部では県立坂町病院の近先生をお招きし終末期医療とは看取りとか自分で自分の死に方を決めるというような流れの話を聞きました。50名くらい参加していただきました。今年はこの7月に村上総合病院で子供たちの発達外来をやっている和田先生に来ていただいて、子供ではなく大人の発達障害ということで、実は身近に自分の職場に発達障害の方がいるというようなことをお話ししていただきました。60名くらい参加していただきました。是非、村上市も関川村も粟島浦村も含めて普段職員の方が自分は関係ないなと思っているようなところの話を聞くことによって職員の資質も向上しますし、またお互いの村や市の交流にもなると思います。先ほど観光のところ、山形県との交流の話がありましたけれども、例えば関川村の高瀬温泉や鷹ノ巣温泉は、瀬波温泉も含めてお互いのことをよく知らないのではと思います。それぞれの観光協会の方に来ていただいて、それぞれの観光の目玉となることを職員に向けてPRするとか、そういうような組織を横断的にやるような研修会を是非やっていただければ非常にありがたいと思います。医療に関しては、今回お願いした和田先生もそうですし、近先生もそうですけれども、できれば行政に携わる方々であれば、聞いていただければ非常に役に立つと思います。</p>

	<p>で、予算もありますので、1回ではなくて、例えば3回とは4回とか実施していただいて、職員同士の交流もあるといいかなと思いますので、職員研修につきましては、新たなアイデアでやっていただければと思います。よろしく願いします。</p>
事務局	<p>非常に参考となるご意見だったと思いますので、担当課は、総務課となるのですが、担当の方にお伝えさせていただきますし、圏域には講師となるべき方が多くいらっしゃると思いますので、いろいろなメニューを豊富にということで検討を図っていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
中山委員	<p>新事業の提案ということで、私の立場からこれはお願いですけど、全国的にも消防団員不足というのは、深刻な状況であります。村上市でも2,422名の定員に対して200名弱の団員不足ということで、いろいろなところをお願いをしているのですが、なかなか入っていただけない、また入っていただきたいが、人がいないなどいろいろな状況がございます。関川村さんは様々な取組をして女性消防団員を増やして今30名ほど若い方々が入ってくれたと話を聞いておりますし、栗島浦村さんでも団員の定年制を上げて確保に努めているということで、いろいろな消防団の中で取組はしておりますが、一番の問題は団員確保というところが切実な問題でありますので、この会の中でも団員不足の解消のための取組をぜひお願いしたいと思っておりますので、よろしく願いします。</p>
事務局	<p>原課の消防本部と検討させていただきますが、様々な分野で担い手不足ということで、人員確保の部分は非常に難しい問題でありますので、その辺の検討と対応を考えていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
佐々木委員	<p>消防団員は男性だけなのでしょうか。</p>
中山委員	<p>そういうことではなく、今後は女性の消防団員を増やそうとしているということでもあります。</p>
佐々木委員	<p>女性の割合が少ないとのことですね。</p>
中山委員	<p>関川村さんは、確か女性消防団員を30名ほどいらっしゃいますし、300名の団員中30名ですから、多い方だと思います。村上市は2,400名でそのうち女性消防団員は5名です。</p>
佐々木委員	<p>なぜ関川村さんはそんなに女性消防団が多くいらっしゃるのですか。</p>
事務局（関川村）	<p>関川村の場合、普段活動する消防団員と別に大災害時に活動するために消防団OBや女性に入ってもらいました。ですので、普段の活動や火災現場に行くような活動する消防団員の中には女性はおりません。そういうような形となっております。</p>
佐々木委員	<p>消防だけに特化していて、様々な災害に対して防災ということではないのですか。</p>
中山委員	<p>女性消防団員というのは、広報支援という形で広報指導部を立ち上げました。関川村さん同様、火災現場等の危険個所に出動するような想定はしており</p>

	ません。
佐々木委員	<p>そうであれば、女性消防団員というのは防災団員ってことですよね。防災団員であれば、男女関係ないわけですよね。女性は防災団員ということで対象を広げて行けば女性ももっと入りやすくなりますし、防災団員となればまた婚活となりますよね。地域の防災について話し合うということであれば、若い方を呼び込むことによって、婚活の一環にもなりますよね。消防団員というと古めかしいイメージでありますよね。</p>
中山委員	<p>認識が消防団員となると、強制で、やらされて、お酒飲んでという負のイメージが強い感じがするのでは…。</p>
佐々木委員	<p>あらゆる自然災害に対して、地域のリーダーとして防災活動をやるということを広めていけばイメージが変わってくると思います。</p>
会長	<p>消防本部、消防団の問題ではなくて全市として捉えていかないとなかなか解決できない問題だと思いますので、総務課も含めて検討をお願いします。</p>
事務局	<p>分かりました。全市的にも各集落また町内ごとで自主防災組織というものも別に立ち上げておりますし、先ほど中山委員からありました広報分団ということで、また新たな分団を立ち上げることを進めておりますし、会長がおっしゃるように全市的に様々な部署を含めながら対応を検討していきたいと思えます。</p>
会長	<p>他にございますか。無いようでありますので、以上で議事を終了させていただきます。続きまして、6. その他に移りますが、事務局から何かございますか。</p>
事務局	<p><b>6. その他</b> 先ほど、スケジュールでもご説明させていただきましたが、今年度は2回の開催ということで、第2回目は11月の下旬を予定してございます。事前に会長さんと日程調整をさせていただきます。また1カ月前くらいに皆様方にご案内を差し上げたいと思えますので、よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>本日の審議会の報酬等の振り込みについてであります。8月10日（水）指定口座へお振込みさせていただきますので、ご確認の程よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>折角の機会でありませぬので、皆さんから何かございませぬか。PRでも何でもいいのございませぬ。ないようであれば議長を退任させていただきます。ありがとうございました。</p>
事務局	<p><b>7. 閉会</b> 会長、どうもありがとうございました。以上を持ちまして、本日の会議を終了とさせていただきます。大変ご苦勞様でございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>